

日本風景街道 関東交流会 基調講演
日本風景街道への期待と課題

2007年8月28日

筑波大学大学院 教授
日本風景街道戦略会議 委員
石 田 東 生

話の概要

- 美しい日本と多様な「みち」
- 日本風景街道とは何か？
- 北海道におけるシーニックバイウェイの取り組み
- アメリカのシーニックバイウェイ ～継続の力～
- 日本風景街道への期待と課題
 - 提言の概要と課題についての私見

美しい日本

関東の風景街道から

自然の景勝



草津白根山



千曲川



乙女の瀧



富士山と山中湖

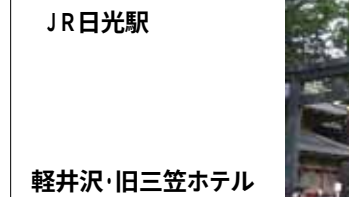


渋峠

歴史・文化



JR日光駅



軽井沢・旧三笠ホテル



日光・東照宮



野沢温泉



富士浅間神社



いろいろなみち



信越トレイル



つくば道



八ヶ岳・メルヘン街道

秩父・県道210



日光・神橋



人の想いと活動



日本橋・橋洗い

花植とウォーキング (三郷)



都市の風景街道



オープンカフェ



表参道

八王子・いちよう並木



しかし、美しい日本が・・・

ニッポンの道景色 残したくない景観より



危ない、不親切、汚い



ニッポンの道景色 残したくない景観より 看板、電線、自転車



よく見る風景

幹線国道沿いのロードサイド店
林立する看板



故郷の景色も、・・・



看板を取ると



せっかくの富士山が、…



煙突・塔を取ると



しかし、問題は
もっと深刻

農村の疲弊：耕作放棄地の増加

離農畑が急速に進んでいる美瑛町 01



地方都市中心部の疲弊： バイパス沿いの看板と中心市街地の衰退

バイパス



旧道



実は風景そのものでなく、風景に映り込む

- まち・地域の活気
- 人々の生活・元気・誇り
- 農業・林業
- 山・川・自然
- …

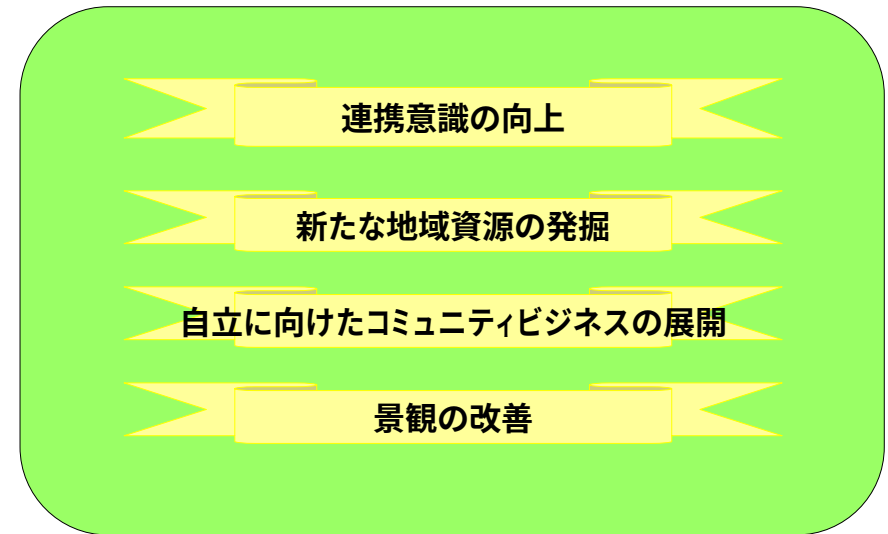
の衰えが課題

ここに、日本風景街道への期待

シーニックバイウェイ北海道 地域の想いと3つの連携要素



シーニックバイウェイ北海道の 主な取り組み



日本風景街道のころざし

血縁・地縁・道縁・ネット縁

- 道縁 (みちえん) による
- 国土文化 (風土) の再構築と
- 地域の活性化

中村良夫氏の講演スライドより

国土文化 — 山気水脈の風土 —

自然愛賞文化
町並み文化
迎賓文化
祝祭文化
清流文化
里山文化
温泉文化
食文化
農林水産文化
山岳文化
道路文化

中村良夫氏の講演スライドより

蝦夷シガシーニックバイウェイ (撮影: 山本勝栄氏)

室生寺 (伊勢街道)

日南海岸 (日南海岸きらめきライン)

熊川宿 (若狭熊川・鯖街道)

ひまわり畑 (渥美半島「菜の花街道」)

多様な「みち」

道路：一般公衆の交通のために設けた地上の通路。(広辞苑)

道：祭祀のために行進するみち。

路：人や車馬の往来するところ。大きなみち。

軌：わだちのみち。

径：こみち。

衢：分かれみち。ちまた。まち。

色々なみち

途：歩行するみち。みちすじ。

理：物事の基本的法則

倫：人と人との関係。すじみち。(角川漢和中辞典)

プロセス、信頼

私の考える日本風景街道 (シーニックバイウェイジャパン)

みんなでつくる
美しい
「まち」と「みち」

公約数をとれば

- ・ 道路・みちの有する色々な力を活用し、
- ・ 道路空間以外(まち、農業空間、自然、歴史、文化、レクリエーション、...)も対象に、
- ・ 地域主体の(知識、知恵、活動、...)、
- ・ 誰でも参加できる(個人、NPO、行政、...)、
- ・ 長期間継続できる、
- ・ 地域とその風景を良くし、
- ・ 人と地域を元気にすることを主目的とする

プロジェクトらしい

それを道路がお手伝いする



第1回（平成17年5月9日）、第2回（平成18年4月18日）
第3回（平成18年11月13日）



■シーニックバイウェイ北海道で行われている主な活動



冬の資源発掘 2006.2冬の集中活動より



- ◆**支笏・洞爺・ニセコルート**◆
 - キャンドルナイト**
 - 開催期間：2006.1.28,2.4
 - 千歳・支笏・洞爺・ニセコ
 - 全エリアにわたりアイスキャンドル
 - 灯す。
 - ◆**東オホーツクシーニックバイウェイ**◆
 - 大雪原をひとりじめ**
 - 開催時期：2006.2.1～2.28
 - 1000坪の雪原を1日使い放題
 - 亀の子池スノーシュー**
 - トレッキングツアー
 - 開催期間：2006.2.19
 - 摩周湖からの湧き水が出る亀の子池
 - までのスノーシューツアー

取り組みの効果

参加者の意識の変化 (行政、活動団体等)

「シーニックバイウェイ」のブランド化

旅行商品化 (国内外で展開)

新たな体制 (支援センター、ルート運営組織)

「シーニックバイウェイ」のブランド化 旅行会社、レンタカー会社との連携

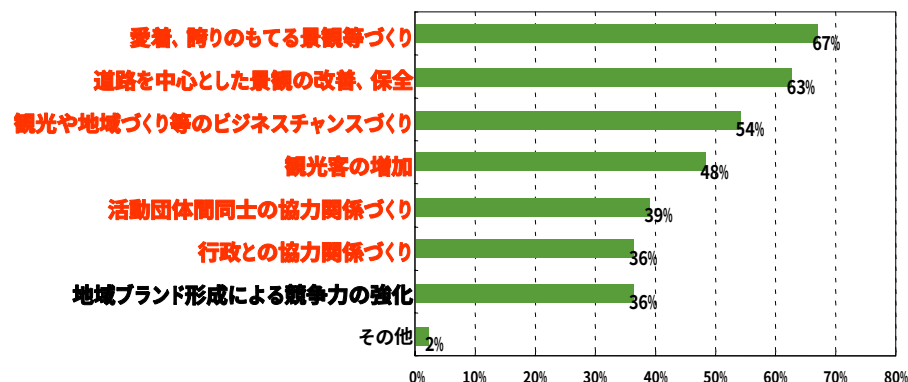
ジェイ・ティー・ビー
「ヒフティ・アップ・キャンペーン」
～北の大地に気ままにドライブ～



試行後の活動団体の制度への期待

- モデルルートにおける試行への活動団体アンケート、ヒアリング調査を実施。

(活動団体アンケート：複数回答) 全メンバーN=118



有限責任中間法人 Scenic Byways Resource Center, Japan シーニックバイウェイ支援センター設立 (略称: リソースセンター)

設立: 2005年7月1日

代表理事: 森地茂政策研究大学院大学教授

目的: 日本におけるシーニックバイウェイの持続的な
推進・普及・発展を支援

- 事業内容:
- 1 シーニックバイウェイに関わる情報共有・発信・連絡
 - 2 シーニックバイウェイに関わる各種調査・研究
 - 3 シーニックバイウェイに関わる広報・プロモーション
 - 4 シーニックバイウェイに関わる人材育成・教育・資格認定
 - 5 各種団体の連携を促進するためのコーディネーション
 - 6 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業



シーニックバイウェイ支援センター



開所式の様子

【所在地】札幌市中央区南1条東2丁目11番地 南1条
タカハビル2F
電話 011-204-7107 FAX 011-204-7108
E-mail info-sc@scenicbyway.jp
<http://www.scenicbyway.jp/>



シーニックバイウェイ北海道HP



広報物の販売



シーニックバイウェイ
ナレーションCD
(Scenic Byway
Hokkaido vol.1)

北海道シーニックバイウェイの経験から

北海道におけるシーニックバイウェイ制度導入モデル検討委員会における検討
2003.2-2005.2

・ 委員会の特徴

- モデルルート方式による**実践型参画型検討**
- 委員会の下に**リソースセンター**を設置

・ 委員会の当初の議論：道路行政として何ができるか

・ 地域の想いは道路を越えて遙かに広がる

・ 方針変更と柔軟な対応

- 従来型の支援と柔軟な発想の支援：**モノ・カネより人の連携**
- 地域からの提案・希望の表明と柔軟な受け止め：**セカンドステージのPIであり、草の根行政改革**
- 名称の新しさ：「シーニックバイウェイへ」への**自由な想い**
- リソースセンターによる**日常的コミュニケーションと技術・情報提供**

これ自体も成果

シーニックバイウェイ北海道取り組みの心得

◇楽しくなければ継続できない！

◇「我々のこの地域をどうしたいか」自ら考えよう！

◇「何をやりたいか」考え、身の丈にあったことからやろう！

◇顔の見える取り組みをしよう！

◇つながれば大きな力に！ 連携を意識しながら参加しよう！

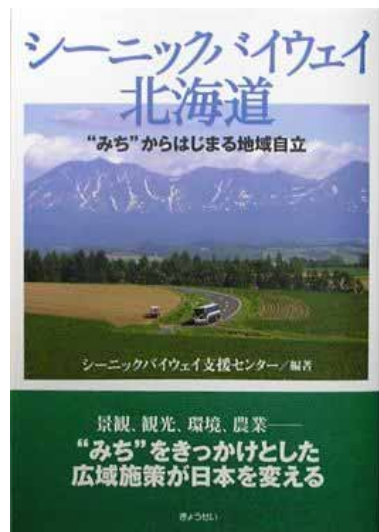
◇他の活動をよく知ろう！できれば誉めよう！（批判しない）

◇使えるものはなんでも使おう！地域資源、行政、企業、…

◇気長に取り組み、次世代に引き継げる地域にしよう！

◇地域が元気になるビジネスチャンスを作ろう！

シーニックバイウェイ北海道を
もっと知りたい方へ



シーニックバイウェイ北海道推進協議会
<http://www.hkd.mlit.go.jp/sbh/>
シーニックバイウェイ支援センター
<http://www.scenicbyway.jp>

シーニックバイウェイ支援センター
ぎょうせい 2006.8
¥1905

アメリカのシーニックバイウェイ

継続の力

～ニューディールと観光道路～

ニューディールとシーニックバイウェイ

- F.D. ルーズベルトによる大恐慌後の経済政策
- テネシー川総合開発 (経済、電力、農業) が有名
- しかし、多くの観光道路の開発も
 - Blue Ridge Parkway
 - Shenandoah Skydrive
 - George Washington Memorial Parkway
 - Florida Keys
 -
- シーニックバイウェイとして70年後に大活躍

Blue Ridge Parkway

建設開始 1934
全長 800 km



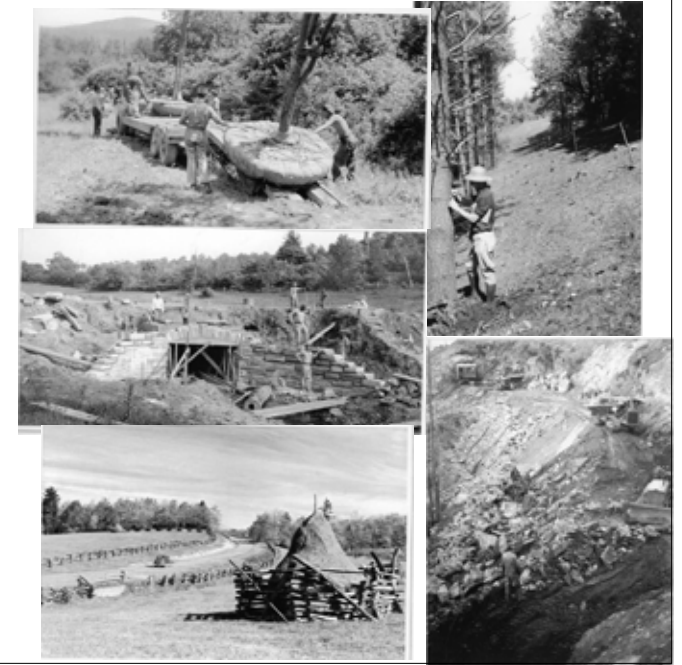
Blue Ridge Parkway



BRP ビジターセンター



昔の写真 1930年代



Shenandoah Museum



美しい景色は、バージニアの次の大きな
収入源となるだろう

W.Carson 1932



BRPの経済効果

年間 2,200,000,000 US\$ (約2,640億円)

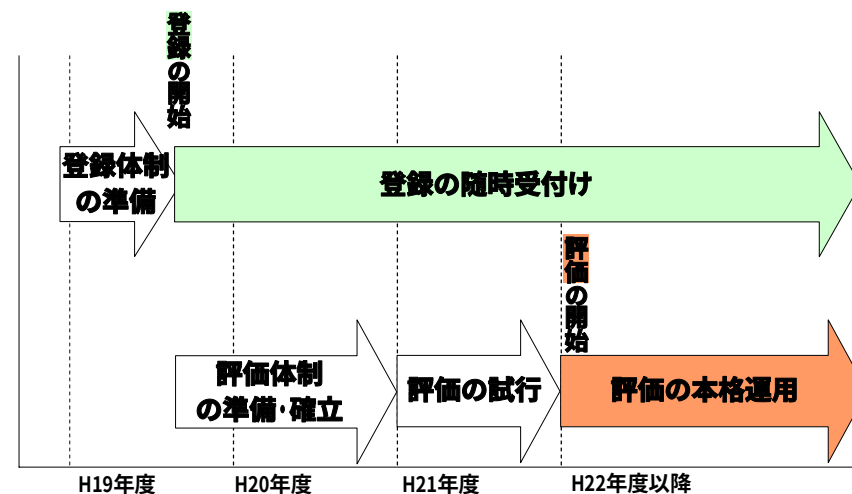
年間平均20,000,000人の旅行者



日本風景街道への期待と課題

実施展開の考え方

目次へ

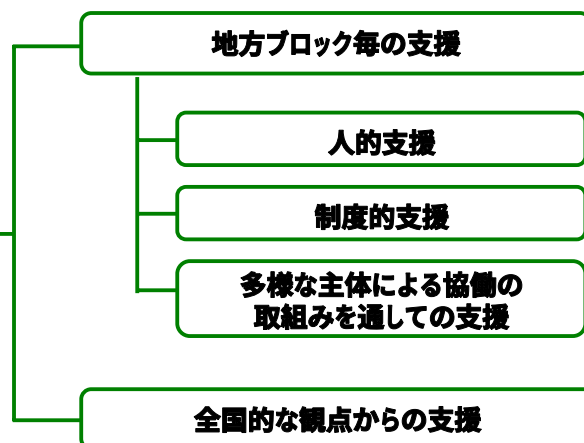


ルートは何をどう活動するのか？ 青字は石田が追加

活動支援

枠組みへ

活動支援



目次へ

活動支援 (人的支援)

活動支援へ

- 日本風景街道パートナーシップの運営
ルート・ストーリー、活動計画、補助金獲得、活動支援 (交流会、清掃、花植え、マップづくり、パンフレット、広報活動・PR、
- 勉強会、研修会、ワークショップの開催
活動に必要なノウハウ: 資金、案内、地図・パンフ作成、
- 現況調査・資源発掘調査などの自己点検活動 等
景観診断、資源発掘、案内システム、...

細々とした日常的支援を誰がどのように？

専門家による支援・支援組織

青字は石田が追加

活動支援（全国的な観点からの支援）

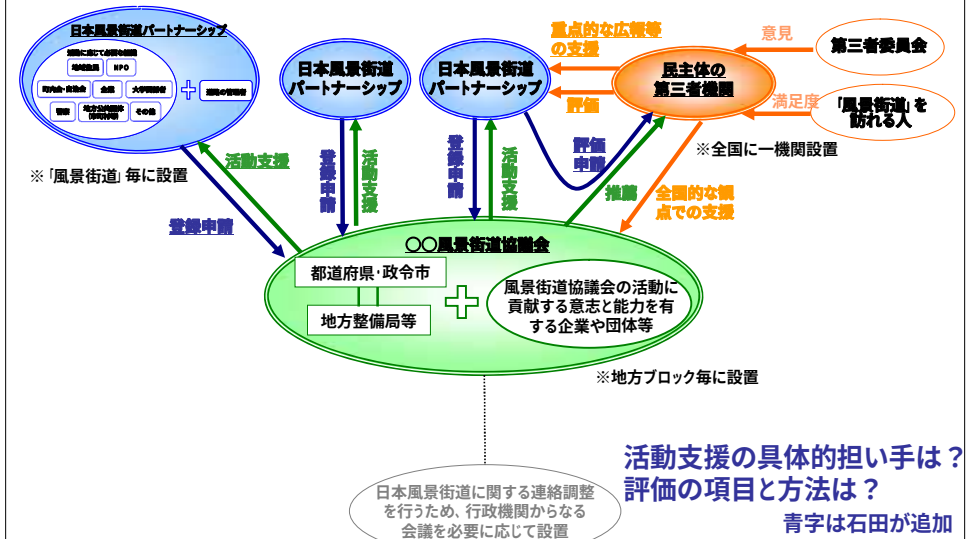
活動支援へ

- 財政的な支援
- ロゴの使用
- 各種活用可能な制度・事業に関する情報提供
- 人材、専門家等の情報提供
- 先進事例のノウハウに関する情報提供 等

目次へ

日本風景街道の基本的な枠組み・枠組みの具体例

目次へ



評価の目的

枠組みへ

- 世界に対して発信できるような質の高い風景について、ブランドを確立



- 「風景街道」の優れた資源やサービス等の特徴を重点的に広報する等の支援

2種類の評価

ブランド確立のための厳しい評価
活動を元気づけるアドバイス

具体的展開は今後の課題

青字は石田が追加

目次へ

日本風景街道の現状

- ・ 理念・枠組みはできたものの、
- ・ 具体化はこれから
- ・ 地域の希望や実践活動を通じた、制度・支援・評価の具体化
- ・ 人と組織の育成

そこで、原点に立ち戻って

訪れる人にとっての日本風景街道

楽しみ・思い出を求める舞台

魅力ある地域と舞台

舞台 (地域資源) :

大道具: 風景、歴史、自然、文化、考古学、レクリエーション

小道具: 泊まる、食べる、遊ぶ、憩う、ための仕掛け

道路・標識などのデザイン (従来の道路施策)

脚本 : 楽しみ方 (物語、達成感、...)

演出 : 地域と人の物語

演者 : 訪れる人ともてなす人

宣伝 : 情報

いずれにせよ従来の道路行政の範囲を超える

人・担い手の重要さ 語り部

人々が愛するまちを、
地域を自ら語る

訪れる人とのふれあい

熊野古道 中辺路



山道の雰囲気と
意味が変わる

長崎さるく博

日本ではじめての
まち歩き博覧会

2006.4.1~10.29



市民プロデューサの活躍: コース設定、案内、不具合の点検

選べるコース:

多数のコースとマップの整備
遊さるく、通さるく、学さるく

博覧会終了後も常設化 (施設は不要)



市民プロデューサー
桐野耕一さん



視察時の体験から

- 最高のおもてなし
 - 活動されている人、地域を愛し、よく知っている人からの説明と会話が楽しく、また来たくります
 - しかし、それは視察だから
 - 石田個人で訪問したときの体験との大きなギャップ
- 活動される方の負担を少なくして、最高のおもてなしができる工夫
 - 魅力的な名称とストーリー
 - 資源の楽しみ方の指南
 - マップ、パンフ、案内などへのICTの活用
 - マーケティングとPR
 - 人がみんな語り部

楽しく続けられる仕組み

- 長くかかることの自覚
- 成果の共有
 - ともに時間を過ごす場の設定
 - ベストプラクティスの顕彰と共有
 - イベント(集中活動、連携活動、…)
- 担当者の育成と手配
 - 地域と行政、活動団体間のコミュニケーション
 - 補助申請(グラントライター、…)
- 活動される方の負担を少なくする工夫
 - マップ、パンフ、HP、ICT、…

活動されている方達に

- 自由な発想と想いをぶつけよう:地域をどうしたいのか、何をやりたいのか
- 活動を楽しもう
- 顔が見える連携を目指そう:訪れる人、他地域、行政、…
- 使えるものは何でも使おう:地域資源、他地域、行政、…
- 気長に取り組み、次世代を巻き込もう
-
-

担当者・専門家(?)への期待

- まず聞いて、対話する姿勢
 - 長く時間を共有する
 - 地域を、人をよく知る
 - 専門用語・行政用語と市民の言葉の通訳
 - 組織作り
-
- 景観デザインの専門家だけでは不可
 - どう組織化し、日常的支援を行うか？

支援センターへの期待と役割

情報・ノウハウの共有と伝達

訪れる人への情報提供
活動団体への情報提供
担当者への情報提供

支援

元気づけるアドバイス
活動メニュー
技術支援

研究開発

スキル：ファイナンス、情報発信、地域診断、

早急な設立・対応が必要かつ重要：地域と全国

「人々の暮らし、活動、気遣いが
風景にあらわれる」

原動力である人は変わりつつある。
人の気持ちは変わりつつある。
やる気とできる気のよい関係。

成果も出つつある。
日本風景街道に市民権
色々なアイディア
新しいビジネス・観光の萌芽

日本風景街道は、

新しい地域づくり

新しいみちのあり方

新しい道路行政

への挑戦

ワッショイ

ワッショイ：お祭りで御輿を担ぐときのかけ声

お祭り：稀人（神様、お客様）を迎え、皆で楽しむ

ワッショイ：和を背負う

和：和音、和え物

いろいろな人が味を出して、自然に融合して、
楽しみながら、さらに高いところを目指す

みんなでワッショイ！！

ご静聴、ありがとうございました。